

大阪市立古市小学校 平成 27 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【視点 健康・体力の保持増進】 ① 平成 27 年度における校内体力調査において、特に課題のある 50m 走、20m シャトルラン、反復横とびの記録の平均値を平成 25 年度計画立案時の全国体力・運動能力、運動習慣調査及びスポーツテストより、全学年で向上させる。 (カリキュラム改革関連) ② 本校アンケート調査で次の項目について「よくあてはまる」「ややあてはまる」と回答する児童の割合を毎年、全学年で前年度より向上させる。 ・毎日 同じくらいの時間に寝て、起きている。 ・朝ごはんを毎日食べている。 ・自分の食生活に気をつけている。 (カリキュラム改革関連)	B

年度目標の達成に向けた取り組み内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【区分 体育的活動の充実】 今年度も体育の時間に体力向上アクションプランを行う。また、瞬発力を高められるような運動も行う。同時に外遊びを促していく。 春と秋にスポーツテストを実施する。 指標 春と秋のスポーツテストの結果を比較検討し、各学年の中で記録が向上した子が 7 割以上になるようにめざす。	C
取組内容②【区分 健康な生活習慣の確立】 保護者への啓発を図るために保護者から意見を求める等の工夫を重ねる。 指標 食育だより、保健だよりに関するアンケートを実施し、PTA とより連携を図る。学年だよりにより年 2 回実施する食育について掲載する。	B
取組内容③【区分 健康な生活習慣の確立】 起床時間、就寝時間、朝ごはん等、規則正しく健康的な生活について定期的に指導し、家庭にも知らせ習慣化させる。 指標 月 1 回「けんこうしゅうかんカード」をつけさせ、自己点検させるとともに、個別指導にあたり、保護者にも結果を伝え向上を図る。	B

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

年度目標・・・平均点 2.8（合計点 42 回答数 15（B：12 C：3））
 取り組み内容①・・・平均点 2.9（合計点 43 回答数 15（A：1 B：11 C：3））
 取り組み内容②・・・平均点 3.2（合計点 48 回答数 15（A：3 B：12））
 取り組み内容③・・・平均点 3.1（合計点 49 回答数 16（A：2 B：13 C：1））

【年度目標】について

- ① ・25 年度の調査・スポーツテスト（データがない）とは比較できないが、今年度の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果」では、「体力に自信がありますか」という項目で「ある」と答えた男子が 34.4％と、市や全国の平均を上回った。また、「運動やスポーツをするのが好きですか」という項目についても「好き」と答えた男子が 75.0％でこちらもわずかながら市や全国の平均を上回る結果となった。
- ・一方、女子は「体力に自信がありますか」という項目で「ある」と回答した割合が 0％と、市や全国の平均を下回り、「運動やスポーツをするのが好きですか」という項目についても「好き」と答えた割合が 30.6％でこちらも市や全国の平均を下回る結果となった。
- また、同調査において「休み時間を校舎内で過ごす」と回答した割合は男女ともに市や全国の平均を上回っていた。
- ・多様な動きをたくさん入れた体幹を鍛える運動を行う等、各学年で計画的に体力向上に取り組んだ。体育的活動の充実では、運動委員会を中心にジャンピングボードを出すなどの取り組みも行い、外遊びを促した。

②

	前年度比（高）	前年度比（低）	H28（高）	H28（低）
毎日同じくらいの時間に寝起き	－ 6	± 0	59	70
朝ごはんを毎日食べている	± 0	－1.7	91	93.1
自分の食生活に気をつけている			64	

- ・学校アンケートの「毎日同じくらいの時間に寝て起きている」という項目については前年度に比べ低学年では横ばいであった。
- ・同項目に対して高学年では 6％低下した。
- ・「朝ごはんを毎日食べている」については、高学年では横ばい。
- ・同項目に対して低学年では 1.7％低下した。
- ・「自分の食生活に気をつけている」（高学年のみの項目）については、前年度のデータがないため比較はできなかったが、6 割以上の児童が「気をつけている」と回答した。
- ・同アンケートの保護者の回答では「意識して健康的な生活習慣を身につけようとしている」という項目で 5％、「意識してよりよい食習慣を身につけようとしている」で 34％向上した。（栄養指導やかみかみデーの放送で食に対する関心は高まっているように思う。また、保健だよりや食育だよりの配付時に、担任から内容について話している）

【取組内容】について

① 【体育的活動の充実】

・計画通り春と秋にスポーツテストを実施した。春の結果と比較すると<20mシャトルラン>、<反復横跳び>については、ほぼ全学級で記録が向上した。<50m走>については1年、2年、4年男子、5年女子、6年男子で向上した。7割以上が向上したのかという点は判断できない。

・アクションプランについては、準備・後片づけに時間がかかるため、あまり取組めなかった学級もあったようだが、体幹を鍛える運動を行ったり、体力や瞬発力を高められるような運動については、ジャンピングボードを活用したりして意欲的に取り組んだ。

② 【健康な生活習慣の確立】・学年だよりに食育について掲載した。

・学校給食委員会や学校保健委員会、その他、懇談会や会議等さまざまな場を活用し、保護者からの意見を聞き、連携に努めた。

・食育だより、保健だよりに関するアンケートを実施した。紙面づくりに保護者からのニーズも取り入れ、工夫してきた結果、「たよりを毎月読む」「子どもと一緒に読んで内容について話す」と回答した保護者の割合が前年度に比べ増加した。

③ 【健康な生活習慣の確立】

・毎月「けんこうしゅうかんカード」つけさせることで、自分の生活を振り返り、健康な生活について意識させるきっかけになった。

・生活習慣が気になる児童については担任から指導を行ったり、保健室来室時には養護教諭から指導を行ったりした。また、発育測定時に睡眠に関する保健指導を行い、学校保健委員会では「朝食の大切さ」をテーマに実施した。

・カードを保護者にも点検してもらうことで、保護者への意識づけも行った。教師からも一言添えるとより効果的であった。

・保護者・子どもの生活習慣等への関心は高まってはいるが、「早寝、早起き」の習慣が根付いているとはいえない。(健康週間の結果、この3年で朝食の欠食率は改善したが、「早寝、早起き」の割合は低下している)

今後への改善点

【目標設定】について

- ① ・記録の向上が7割以上というのは判断できないので、資料か指標の改善が必要。
 - ・種目が3つもあると評価しにくいので、1つにしぼったほうがよい。
 - ・学校アンケートの中に「普段よく運動や外遊びをしている」といった項目を入れてその数値を指標にする。
- ② ・今後も継続した取り組みは必要であるが、早寝早起きに関して結果を出していくことは難しい。(保護者の仕事、習い事、スマホ等背景に諸事情が絡んでいる)

【取組】について

- ① 体力向上につながる遊びや運動の工夫、狭い敷地でも遊べる環境設定、家庭との連携、運動の大切さについての指導、積極的に外遊びを促す。
- ② 「よく寝ることが大切」と回答した割合90%以上。→わかっているが実行できない。「遅寝、遅起き」の背景にある問題(スマホ、ゲーム等)への取り組みが必要。

